

世界史 出題意図

出題のねらい

各試験日ともに大問の数は 4 題で解答個数は 40 問です。出題範囲については、特定の時代、特定の地域に偏らないようにしており、また分野に関しても政治や軍事だけでなく経済や社会、文化を含めて幅広く出題しています。

受験生へのアドバイス

世界史の基礎知識を確実なものにするためには、まず、教科書「歴史総合」・「世界史探究」において太字で書かれている基本的な語句（人名・地名・国名など）や用語を中心に理解しましょう。そのうえで、教科書に叙述されている文章や図表などをよく読み、時代背景や歴史を動かしたさまざまな要因を深く理解するように心がけてください。重要な人名や年代の暗記だけが歴史の学びというわけではなく、歴史全体の流れを把握することが重要です。歴史上の出来事はすべて歴史の大きな流れに位置づけられます。全体の大きな流れを理解したうえで、細部まで踏み込んで学習するように心がけてください。